

川崎重工業株式会社

NO.2025137

2026年3月23日

坂出 LNG 株式会社より坂出 LNG 基地大型増強工事を受注
～ LNG 設備建設を通じた社会のエネルギーtransitionへの貢献 ～

川崎重工業株式会社（社長：橋本 康彦、本社：東京都港区、以下、「川崎重工」）と JFE エンジニアリング株式会社（社長：福田 一美、本社：東京都千代田区、以下、「JFE エンジニアリング」）による坂出 LNG 基地 LNG タンク増設工事共同企業体（JV）は、坂出 LNG 株式会社^{※1}（社長：佐相 敬一、本社：香川県坂出市）より「坂出 LNG 基地 LNG タンク他増設工事」（以下、「本工事」）を受注しました。

本工事は、四国電力株式会社が進める坂出發電所 5 号機の建設計画や、工場等の需要家の LNG への燃料転換等により、今後、天然ガス需要の増加が見込まれることから、坂出 LNG 株式会社が、貯蔵能力の増強、およびより柔軟な LNG の受け入れ体制の構築やガス供給体制の強化を目指して実施するものです。2031 年度の運用開始に向け、18 万 kL の地上 PC^{※2} 式 LNG タンクおよび LNG 気化器を含む供給設備一式を坂出 LNG 基地構内に増設します。

本工事では、川崎重工は LNG タンクの建設、JFE エンジニアリングはプラント設備および土木建築工事一式を担います。

川崎重工は国内外に 70 基以上の低温タンクの建設実績を保有しており、JFE エンジニアリングは LNG 受入基地の建設・増設において国内トップクラスの実績を有しています。本件は、これらの実績に加え、既設の坂出 LNG 基地を両社で建設した際に得られた経験とノウハウが評価されたことにより、受注に至りました。

今後も川崎重工および JFE エンジニアリングは、カーボンニュートラル社会の早期実現に向けたエネルギーtransitionの進展に貢献してまいります。

※1 坂出 LNG 株式会社（出資比率：四国電力株式会社 70%、コスモ石油株式会社 20%、四国ガス株式会社 10%）

※2 Prestressed Concrete プレストレストコンクリートの略

■ 受注案件概要

事業者	坂出 LNG 株式会社（出資比率：四国電力 70%、コスモ石油 20%、四国ガス 10%）
受注者	坂出 LNG 基地 LNG タンク増設工事共同企業体（JFE エンジニアリング、川崎重工の共同出資企業体）
建設予定地	香川県坂出市番の州緑町
設備概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地上 PC 式 LNG タンク ： 18 万 kL ・ LNG 気化器 ： 50t/h ・ 他、天然ガス供給設備 ： 一式
運転開始時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気化設備等 ： 2029 年度（予定） ・ LNG タンク ： 2031 年度（予定）

■ 建設予定地



以上